

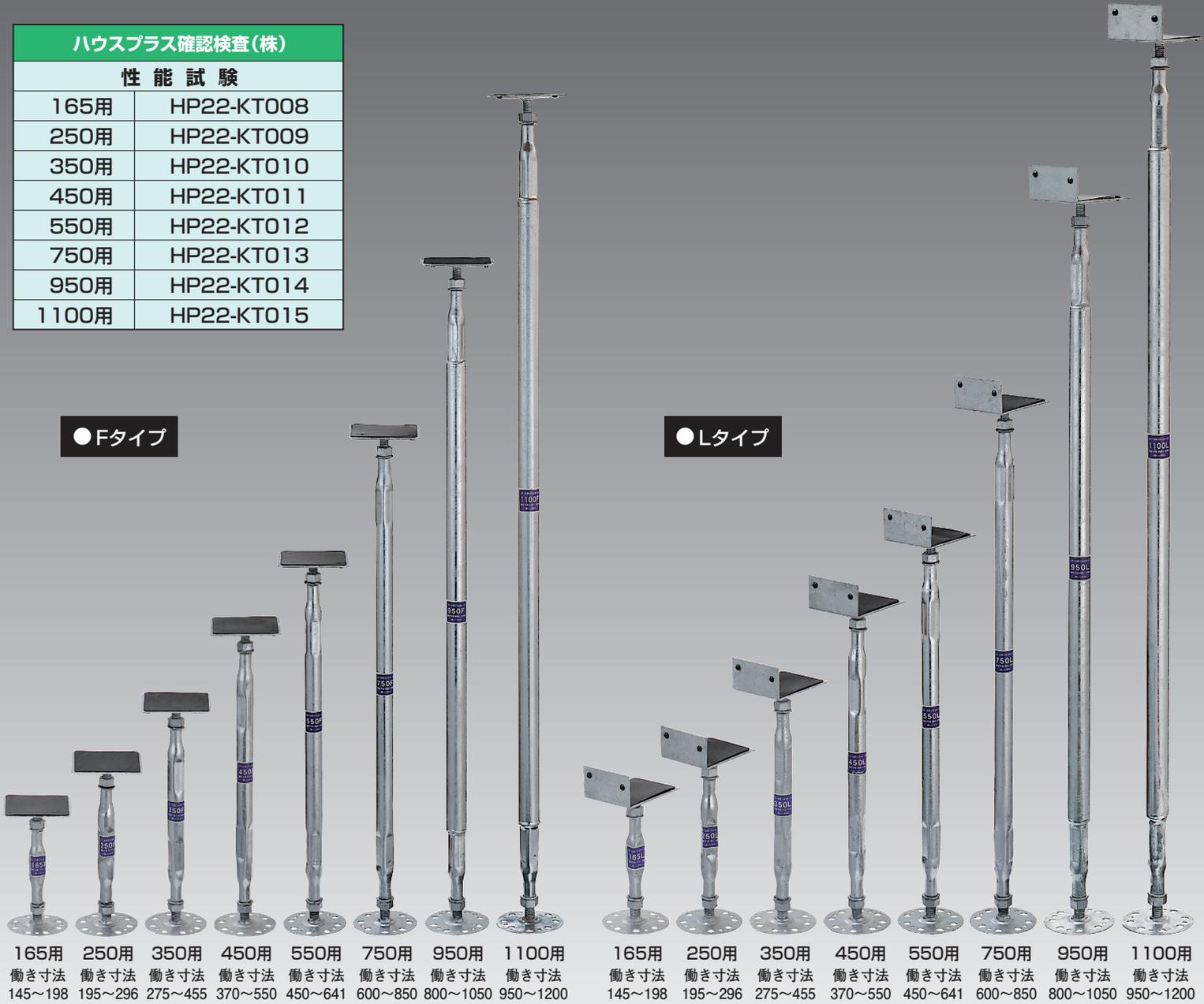
軽量化により、従来品とくらべて施工性が向上!!

# オメガー スチール束〈ジャッキーⅡ〉

ハウスプラス確認検査(株)	
性能試験	
165用	HP22-KT008
250用	HP22-KT009
350用	HP22-KT010
450用	HP22-KT011
550用	HP22-KT012
750用	HP22-KT013
950用	HP22-KT014
1100用	HP22-KT015

●Fタイプ

●Lタイプ



165用 働き寸法 145~198  
 250用 働き寸法 195~296  
 350用 働き寸法 275~455  
 450用 働き寸法 370~550  
 550用 働き寸法 450~641  
 750用 働き寸法 600~850  
 950用 働き寸法 800~1050  
 1100用 働き寸法 950~1200

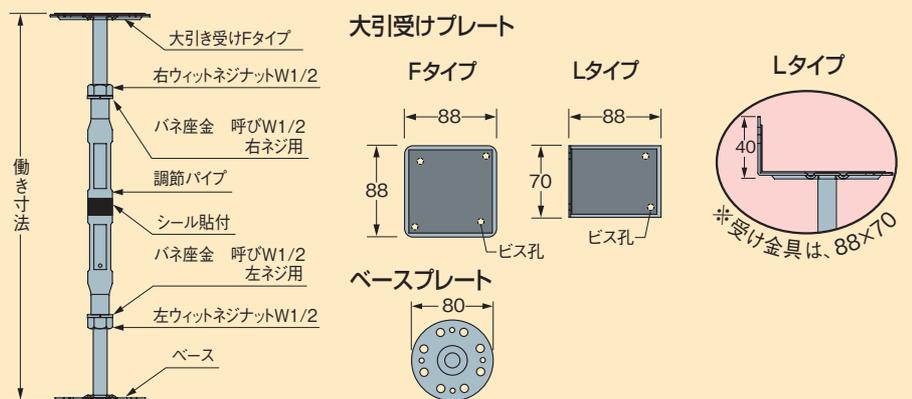
165用 働き寸法 145~198  
 250用 働き寸法 195~296  
 350用 働き寸法 275~455  
 450用 働き寸法 370~550  
 550用 働き寸法 450~641  
 750用 働き寸法 600~850  
 950用 働き寸法 800~1050  
 1100用 働き寸法 950~1200

## 用途・特長

床束として使用します。

- ① 軽量、強固で耐久性に優れています。
- ② 8種類のサイズで145mm~1,200mmと幅広い働き寸法に対応しています。
- ③ ターンバックル方式のため、従来の木製束に比べて高さ調整が容易です。

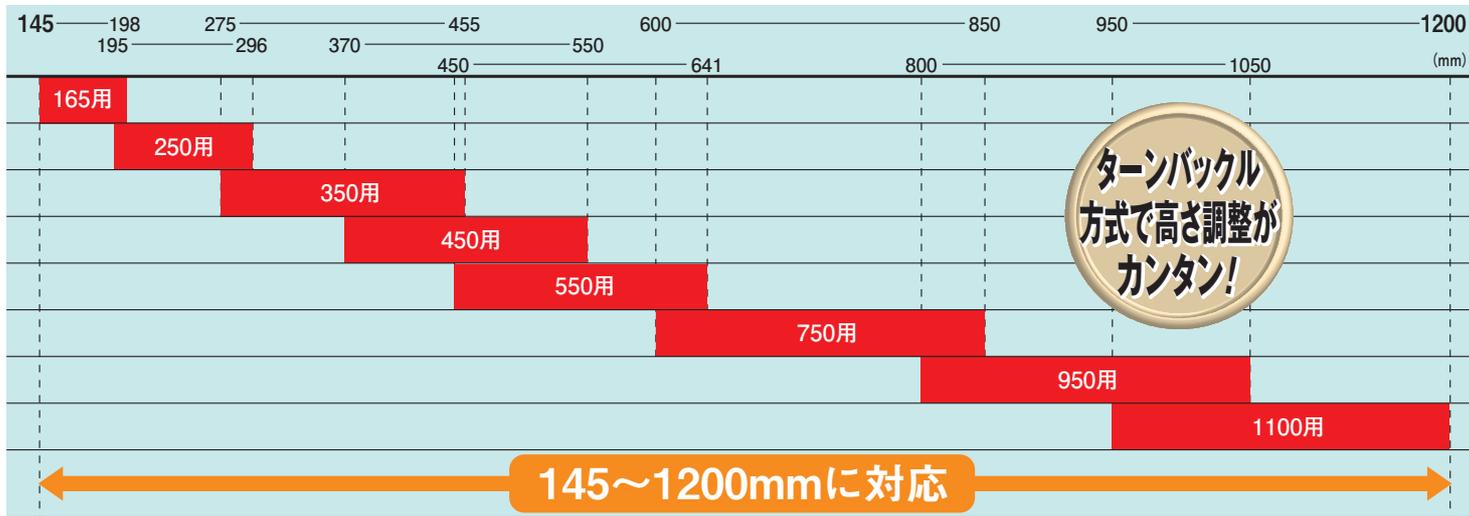
## ■寸法図





# スチール束〈ジャッキーII〉

## ■サイズと働き寸法対応表



### ■取付参考図

●Fタイプ

●Lタイプ

●Fタイプ ●Lタイプ 大引き

働き寸法

基礎

#### ■施工方法

- 大引きに本商品をビスで4ヶ所固定します。ビスはできるだけ大引きに対して垂直にとめてください。  
※Lタイプ使用時は、L字部分が千鳥になるように取り付けてください。下側のビスを先にとめつけ、次に側面のビスをとめつけてください。
- あらかじめ印をつけておいたコンクリート面に接着剤を適量、台座の大きさ分塗布します。
- ターンバックルを手で回して固定します。その際、締めつけがきつい場合はスパナ等を利用してください。  
※低くするとき⇒反時計(左)回りに回す。高くするとき⇒時計(右)回りに回す。
- 水平を確認し、ターンバックルをスパナ等で固定し、六角ナットを締めつけてください。  
※ビスは樹脂突起部に打ち込んでください。

### ●145mm~1,200mmという幅広い働き寸法でラインアップ!

●第三者試験で性能も確認し、施工の安全性にも配慮しています。

伸ばし過ぎを防止し、安全な施工ができます。

【注意】  
カラーリング部が見えないように施工してください。

スチール束〈ジャッキーII〉	商品コード	働き寸法 (mm)	最大圧縮荷重 (kN)	梱包	付属金物	重量 (kg/ケース)		
165用	Fタイプ	145~198	32.66	25本	専用ビス (100本)	10.5		
	Lタイプ					10.8		
250用	Fタイプ	195~296	28.10			12.8		
	Lタイプ					13.2		
350用	Fタイプ	275~455	21.48			16.4		
	Lタイプ					16.5		
450用	Fタイプ	370~550	20.23			18.9		
	Lタイプ					19.2		
550用	Fタイプ	450~641	19.87			20.9		
	Lタイプ					21.2		
750用	Fタイプ	600~850	14.04			20本	専用ビス (80本)	20.6
	Lタイプ							21.0
950用	Fタイプ	800~1050	14.09	26.9				
	Lタイプ			27.2				
1100用	Fタイプ	950~1200	13.20	30.5				
	Lタイプ			30.7				

材質 ターンバックル:SPHC相当 プレート:SPHC相当 表面処理 JIS H 8641 溶融亜鉛めっき HDZ35

株式会社 タナカ

住宅資材営業部 / 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1  
TEL.029-830-6116 FAX.029-830-6119

●ホームページ <https://www.tanakanet.jp>  
●CSセンター ☎0120-558-313

札幌営業所 TEL.011-700-0100 (代) FAX.011-700-0103  
 仙台営業所 TEL.022-794-9156 (代) FAX.022-794-9157  
 茨城オフィス TEL.029-830-6111 (代) FAX.029-830-6112  
 東京オフィス TEL.03-6685-2600 (代) FAX.03-6685-2601  
 新潟営業所 TEL.0256-61-2300 (代) FAX.0256-61-2301  
 名古屋営業所 TEL.052-265-7645 (代) FAX.052-265-7684  
 大阪営業所 TEL.06-6266-0275 (代) FAX.06-6266-0285  
 広島営業所 TEL.082-223-2231 (代) FAX.082-223-2232  
 福岡営業所 TEL.092-627-3311 (代) FAX.092-627-3320

